

「米国の現状と日本で求められるもの」

# 獣医末期医療を考える

講師：西山ゆう子先生

米国獣医師、フロリダ大学大学院獣医法医学認定医コース  
保護動物アドバイザー、シェルターコンサルタント

ひと昔前までは、高齢および、末期状態の疾病の動物に関しては、なすべがなく、自宅で看取っていただくことしかできませんでした。しかし、二次診療に紹介するオプションができ、近郊には高度医療センターができ、昔はなかった検査、診断、手術および、治療の選択も増えてきました。自身の病院ではできなくても、紹介すればできるタイプが増えました。

飼い主様の主観や希望も多様化し、しっかりとしたインフォームドをしないといけないと同時に、高額、高度医療を勧めすぎると、逆に、「もう歳だから、そっと逝かせてあげたい」という飼い主さんの、繊細な心を傷つけてしまうことにもなります。

疼痛管理やQOLに関しての認識やオプションが進むなか、どこまで動物に必要なものか。そこまですべきなのか。安楽死については、どう取り入れるべきなのか。

ベストな医療を提供したい。でも、「ベスト」とは？飼い主さんと、心をより合わせて、信頼関係を失わず、ペットの最期をお世話する。これが、末期医療です。

アメリカでの末期医療の事情を紹介し、尊厳死、安楽死を含めた「ターミナルケア」について、一緒に勉強できたらと思います。

- 主催：OMOI,Inc
- 日時：8月12日(土) 20:30～22:00
- 場所：ダイヤ工業 4階セミナールーム
- 参加費：2000円/名
- 締め切り：8月9日(水)まで

★お申し込みは下記の申し込み表に記入し

「FAX」または「メール」にてお申し込みください。

※ご不明な点がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

倉敷動物医療センター アイビー動物クリニック 橋本 直幸  
Tel: 086-421-3373 mail:omoinnovation@gmail.com

## OMOI

### 参加申込書

FAXまたはE-mailでお申込ください

ふりがな

参加者氏名

所属病院(病院名)

FAX: 086-421-3228

下記ご記入の上、送信願います。

Email : omoinnovation@gmail.com

参加される方のお名前、住所、所属、ご連絡先(TEL・FAX・E-Mail)を明記してお送りください。

住所

TEL

FAX

E-mail

## 西山ゆう子先生 プロフィール

1986年北海道大学獣医学部獣医学科卒業。

日本で臨床獣医師として勤務した後、1990年渡米。米国の獣医師ライセンス取得後、Wilshire Animal Hospital, VCA Petville Animal Hospital 勤務を経て、ロサンゼルス郊外に Village Veterinary Hospital を設立。地域の日本人、日系人、米国人に、プライマリー獣医療を提供し、コミュニティに密着した質の高い診療体制は、コミュニティから高い信頼と評価を得た。また、鳥類、エキゾチックアニマルの二次病院としても、日本人としては珍しい鳥専門医として、評価された。2014年同院を辞任。同年、拠点を日本に移し、現在保護動物アドバイザー、シェルターコンサルタントとして、保護動物に特化して臨床および、後輩指導をしている。

20年以上、動物福祉問題、動物虐待問題に積極的に取り組み、執筆、講演活動を日米で行ってきた。1989年に、東京都小笠原島にて、地域猫のTNR(捕獲、不妊去勢手術、リリース)をボランティアで行い、日本のTNRのパイオニアとなる。ペットの不妊去勢手術、特に早期不妊去勢手術に関して、日本での普及に高く貢献し、「不妊去勢の母」とも呼ばれている。

2016年、フロリダ獣医大学の大学院獣医法医学認定医コースに合格。現在、通信教育にて、獣医法医学を勉強中。動物虐待、ネグレクト、多頭飼育崩壊の検証、殺処分ゼロ問題などを、科学的、医学的に学んでいる。数少ない米国獣医師免許の所有者として、動物愛護の分野では、誰もが知る愛護獣医師として、また、女性獣医師として、圧倒的人気のカリスマ的な存在として、現在、多方面で、執筆活動、講演活動を行っている。

著書、「小さな命を救いたい」(エフエー出版)、「セイン・グッバイ」(駒草出版)、「アメリカン・ドリーム」(ジュリアン出版)、「アメリカ動物診療記」(駒草出版)、「いい獣医さんに出会いたい！」(ポット出版)他多数。

牡牛座A型。さだまさしの熱狂的なファン。ワインをこよなく愛す。誰にも負けない高齢出産が自慢。大学生と小学生の2児の母。

フェイスブック

<https://www.facebook.com/dryukonishiyama>

ツイッター

[Twitter.com/DrYukoNishiyama](https://twitter.com/DrYukoNishiyama)